

部局名	安全環境部	所属名	交通安全対策課	所属長名	古木 明良	電 話	483-1151 内線3630
-----	-------	-----	---------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3302		事務事業名称	放置自転車・自動車対策事業					短縮コード	経常	3302	臨時	3303
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋梁費	目	04	交通安全対策費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市自転車の放置防止に関する条例・八千代市自転車の放置防止に関する条例施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
八千代台駅周辺の自転車乗り入れ増加による放置自転車対策の観点から昭和62年4月1日より開始した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして						
駅周辺において自転車の放置禁止区域の指定及び撤去等により放置自転車が減少しておりますが、対策を講じていない時間帯は減少していません。予算等の問題から今後の検討課題と考えております。					大項目（節）	01	市民の安全						
					中 項 目	04	交通安全						
					小項目（施策）	02	道路交通環境の整備						
					細 項 目	03	駐車場等の整備						
04	放置自転車・自動車対策の推進												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	駅または駅周辺へ自転車で行く人（自転車利用者） 駅周辺で自転車を放置しようとする人 公共の場に放置されている自転車							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 自転車駐車場運営と維持管理（25ヶ所） 駅前整理員の配置（駐輪場への誘導及び放置自転車の整理） 放置自転車の撤去及び保管自転車の返還 勝田台駅南口に約600台収容の自転車駐車場を新設							
	※平成23年度に計画していること： 自転車駐車場運営と維持管理（26ヶ所） 駅前整理員の配置（駐輪場への誘導及び放置自転車の整理） 放置自転車の撤去及び保管自転車の返還							
意図 （何を狙っているのか）	自転車利用者の利便性を図る。 自転車利用者に自転車駐車場を利用してもらうことにより放置自転車を防止する。 交通障害となる放置自転車を撤去する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	自転車駐車場年間延べ契約人数（定期利用者）	人	29, 100	30, 000	28, 351	29, 000	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	自転車駐車場収容可能台数	台	16, 073	16, 670	16, 067	16, 751	
	指標 2	放置自転車の撤去台数	台	5, 465	5, 500	5, 074	4, 700	
	指標 3							
成果指標	指標 1	自転車駐車場の利用台数	台/日	11, 703	12, 000	11, 677	11, 700	
	指標 2	放置自転車の返還台数	台	2, 416	2, 500	2, 268	2, 300	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		3302	事務事業名称	放置自転車・自動車対策事業			所属名	交通安全対策課
			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	91,200	0	0	0	
		一般財源	千円	59,459	109,092	73,785	45,663	
		その他	千円	188,577	193,247	188,407	190,567	
	主な事業費の内訳			委託料 195,911千円 公有財産購入費111,745千円	市営自転車駐車場整理手数料 収納事務委託費64,426,950円 駅前自転車整理業務委託費 25,987,080円	市営自転車駐車場整理手数料収 納事務委託費60,611,250円 駅 前自転車整理業務委託費 26,514,606円	市営自転車駐車場整理手数料 収納事務委託費67,391,100円 駅前自転車整理業務委託費 26,586,000 円	
	人件費(B)			千円	43,392.5	42,811	43,203.9	
トータルコスト(A)+(B)			千円	382,628.5	345,150	305,395.9	277,529.4	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		駅周辺から放置自転車を減少させ市民生活を快適にするための事業として結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		公共の場所における自転車の放置による市民の生活環境の障害を防止するため、現在行っている状態で今後も継続して行う。				
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		現在の市営自転車駐車場の状況は、料金が高いとの声も利用者からある中で、民営化することになった場合、利用料金の値上げによる、利用者の負担増となる可能性がある。なお、値上げに伴う放置自転車の増加も懸念されるところであり、市にとっても放置自転車対策は、大きな負担となってしまう。また、民間自転車駐車場に補助をしている状況もあることから、民営化は時期尚早である。今後、設置・経営状況を考慮し課題として捉えていきたい。				
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		駅周辺の放置自転車等の対策は今後とも必要であるため、継続して行う。					
		☐ 見直す必要がある							
		☐ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		自転車駐車場の新設や、改修による駐車台数の拡大と利用者の利便性を向上させ、自転車駐車場を利用してもらうことで放置自転車の防止を図っているが、駅周辺には自転車駐車場として利用できる用地の確保が困難であり、自転車駐車場設置には整備に伴う経費増が課題となる。				
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
		⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
			☐ 上記以外の方法			2		実施主体 (所管部署)	
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	☐ ある					
	☐ ない								

